



長工校長通信

TEAM長工2026

スローガン「長工生よ、地域を潤す源流となれ！」



第12号

山形県立長井工業高等学校

2026年8月24日発行

2学期始業式

まず初めに、令和8年熊本地震、ならびに令和8年8月千葉豪雨において、亡くなられた方々に深く哀悼の意を表しますとともに、被災された方々に心よりお見舞いを申し上げます。離れたこの地でできることは限られますが、被災地や被災された方々に思いを寄せ続ける姿勢を、私たちは大切にしていきたいものです。

この夏、ここ長井・西置賜においても、厳しい猛暑や大雨に見舞われました。そうした中、こうして皆さんと大きな事故もなく元気に2学期をスタートできることは、本当にありがたいことだと実感しております。

さて、皆さんは夏季休業前と比べて、自身の成長を感じていますか？私自身は研修や読書、映画、家族や友人との時間を通して、思考のブラッシュアップとモチベーションアップを図り、自分の成長を実感しています。レベルアップした皆さんが、今学期ますます活躍する姿を目にするのを楽しみにしています。

1学期の終業式に「周りの働く人に、仕事を選んだ理由を聞いてみてほしい」と話しました。働くことへの思いは人それぞれです。ぜひ今後の進路の参考にしてください。

2学期の始まりにあたり、「学ぶこと」について取り上げます。なぜ私たちは学ぶのか。私の考えは、「自分が生きたいように生きるため」です。言葉や歴史、数学や理科を学ぶことは、理解を深め、表現を豊かにし、過去を今に生かし、未来を予測することに役立ちます。そして工業を学ぶことは「ものづくり」で人の役に立つことができます。また、「学ぶこと」そのものが楽しいことです。その「学びの楽しさ」を皆さんに是非味わってもらいたい、体感してほしいと思っています。「学ぶこと」は、自分の世界を広げ、人生における数々の分岐点での選択肢を増やすことに繋がります。知識や技術がないまま社会に出れば、自分の意に反する生き方を強いられるかもしれません。周囲の意見を受け止め、比較・判断し、自分が正しいと信じる道を自らの足で歩いていくために、学ぶことは不可欠なのです。さらに言えば、社会の仕組みや常識が激しく変わる時代はこれからも続きます。だからこそ、私たちは生涯「学び続け」なければなりません。そして今の高校生の時に最も大切なのが、『学び方』を学ぶことです。日々の授業や実習に対し、「どう取り組めばこの知識や技術を自分のものにできるか」を考え、自分なりの学び方を身につける実践の場として臨んでください。その際、どう攻略するか、前向きに、積極的・アクティブに取り組むと効果が高いです。もちろん、先生方からの支援を大いに頼ってください。自分に合った学び方を習得することこそが、将来どんな変化も乗り越えられる真の実力となります。

そして、この2学期に特に磨いてほしいのが「言語化する力」です。指示通りに動くだけでなく、自ら疑問に気づいて「問いを磨き」、その考察を言葉にすること。皆さんが取り組む「ものづくり」で製図や設計図を形にするのと同様に、自分の考えを言葉で表現し、形にすることも重要な実践です。素晴らしいアイデアや技術を言葉や形にして、どんどん相手に伝えてください。授業や実習、レポート作成、友人や先生との会話のすべてが、その大切な実践の場です。

2学期は、腰を据えて学習や行事、ものづくりに取り組める時期です。自分で取り組み、周囲とも協働しながら、「自分の生きたいように生きるため」の実力を蓄えてください。

今学期も、先生方全員で皆さんの挑戦を全力でサポートします。目指す方向へ、Team長工の一員として共に頑張りましょう。

【地域みらい留学】高校進学フェスin東京

8月22日(土)・23日(日)の2日間、東京流通センター(東京都大田区平和島)で開催され、本校が出展いたしました。長井市及び長井市商工会議所のご担当者、そして本校生徒会長、職員が説明スタッフとして参加いたしました。全国の高校が出展する中、本校ブースにも全国各地の沢山の中学生、保護者の方々が訪れてくださいました。本校の魅力を直接お伝えでき、また全国の高校の取り組みを知ることができ、大変有意義でした。

8月の学校行事

8月1日(土)・6日(木) 電子科ものづくり体験教室

8月24日(月) 始業式・課題テスト

8月25日(火)ー27日(木) 3年進路模試

8月29日(土) 機械科ものづくり体験教室



8/23高校進学フェスin東京

「長井工業高等学校公式Instagram」を是非ご覧ください。